



校長室だより

学校と家庭・地域を結ぶ架け橋通信

第6号 令和4年6月14日

小美玉市立美野里中学校

地域の方々とともに 第1回学校運営協議会

6月10日（金）に第1回の学校運営協議会を行いました。

今年度から、小美玉市では全ての小中学校がコミュニティスクールになりました。本校も今年度よりコミュニティスクールとなりました。

コミュニティ・スクールとは、「学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え『地域とともにある学校づくり』を進める法律（地教行法第47条の5）に基づいた仕組み」です。コミュニティスクールには、地域の方々等を委員とした学校運営協議会を設置することが、条例で定められています。学校運営協議会の委員の皆様方のお名前は、本校HP「学校運営協議会」に記載してありますのでご覧ください。

当日、3年生の授業を見ていただいた後、会議の中では、今年度の本校グランドデザインをお示しし、委員の皆様方に、学校教育目標と学校経営方針についてご説明しました。

改めて、「自立に向けて、自分から」を合い言葉に、学力向上、社会性の向上、体力の向上、開かれた学校についての具体的な施策をご説明しました。

さらに、昨年度からの取組で、小中一貫教育を推進し、「自らきたえ のびやかな心で 理想の学びを求める 美野里の子」をスローガンに「知・徳・体」のバランスのとれた児童生徒の育成を目指していることもお伝えしました。

委員の皆様方からは、

- ・ コロナ後の生徒の様子について
- ・ 今年度の学校行事等の方向性について
- ・ ICT教育の現状について
- ・ 今後の部活動の方向性について
- ・ 文化部の活躍について
- ・ 教職員の教育論文等実績について

などについて、熱心なご質問とご意見がありました。今後の学校経営にご示唆を頂戴し、大変有意義な会議となりました。

校長からも、一つご協力をお願いをしました。

今、美野里中学校で課題になっているのは、交通安全。特に、下校時の自転車事故防止です。今年度に入ってから、複数回、自転車と車の接触事故がありました。幸い、命に関わる事態にはなりませんでした。もしヘルメットをしていなかったら、と肝を冷やす場面もありました。

学校運営協議会でも、ご協力をお願いし、委員の皆様方は、全員、車に貼るマグネットのステッカーをお持ち帰りくださいました。

皆様方にもお願いいたします。毎日、定時・定点に立っていただくのではなく、そのステッカーを貼って、お買い物ついでに美野里中生の下校の様子を見守っていただくだけで結構です。

趣旨にご賛同いただける方がいらっしゃいましたら、保護者・地域の方問わず、学校にお申し出いただければと思います。ステッカーを差し上げます。多くの目で、見ていただけることで、交通事故防止、地域の防犯対策になります。是非ともご協力いただければと思います。よろしくお願ひいたします。



小美玉市
防犯パトロール